

# Management of Distribution of Food from Fukushima Prefecture (福島県からの食品の取引管理)

磐梯吾妻スカイライン



2016年11月8日  
コープふくしま  
専務理事 野中 俊吉

# 生活協同組合コープふくしま紹介



□ **コープふくしま**は、福島県の中通り地方と浜通り地方を活動エリアとし、19万世帯の会員数（エリア内の約35%の世帯が加入）。



毎月のコープ委員会の様子

□ **日本国内**では2000万世帯（全国の3世帯に1世帯）がコープの会員

# 震災直後のコープ保原店（伊達市）



★コープふくしまの9店舗が東日本大震災で大損壊。

★店内に入れないので放射能のことなど何も知らずに店頭販売【利用】をしていた。

★当時の空間放射線量は $20\mu\text{Sv/h}$

# 住民目線で一つずつ進めたこと

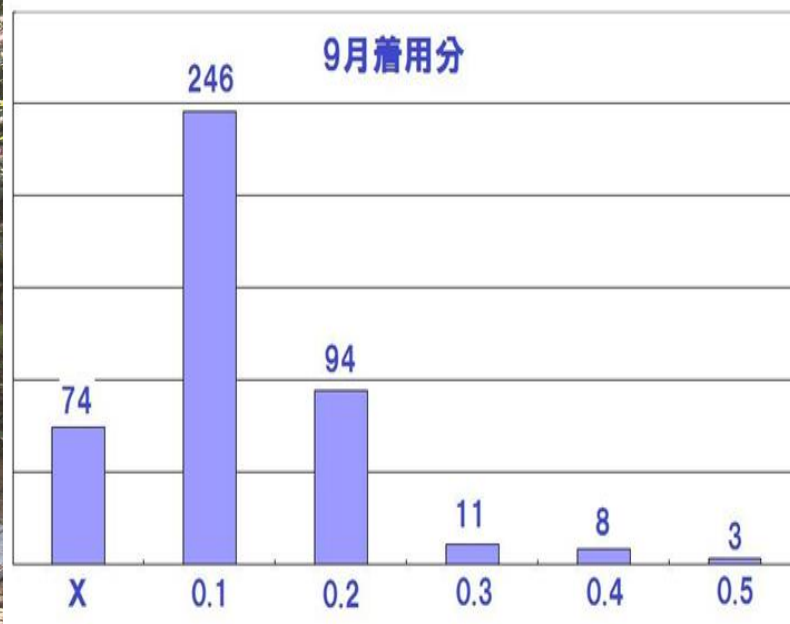
- 放射能とはナニモノカ？の学習会
- 実際の外部被ばくをガラスバッジで測定。
- 実際の食事に含まれる放射能を測定し結果をどう理解するか学習。
- ND, 検出下限値などの意味。
- 食事調査に加えてWBCでより安心を。
- 怖がる権利があることの共有。
- 全国コープの外部被ばく線量調査。

# 2011年4月から、放射能学習会 理性的に怖がることが大切



# ガラスバッジ測定結果が相対的に高い方の個別フォロー(2011年11月)

- 測定結果が相対的に高い方に電話をして希望を聞き、個人宅の線量測定や相談をおこないました。



# 2011年10月から 毎日の食事の放射性物質測定 (5年間で700家庭が測定参加)



← 家庭の食事を二日間(6食分)保存して、日本生協連検査センターに送る。

ゲルマニウム検出器で14時間測定する →



# 食事調査は5年間で**700**家庭分

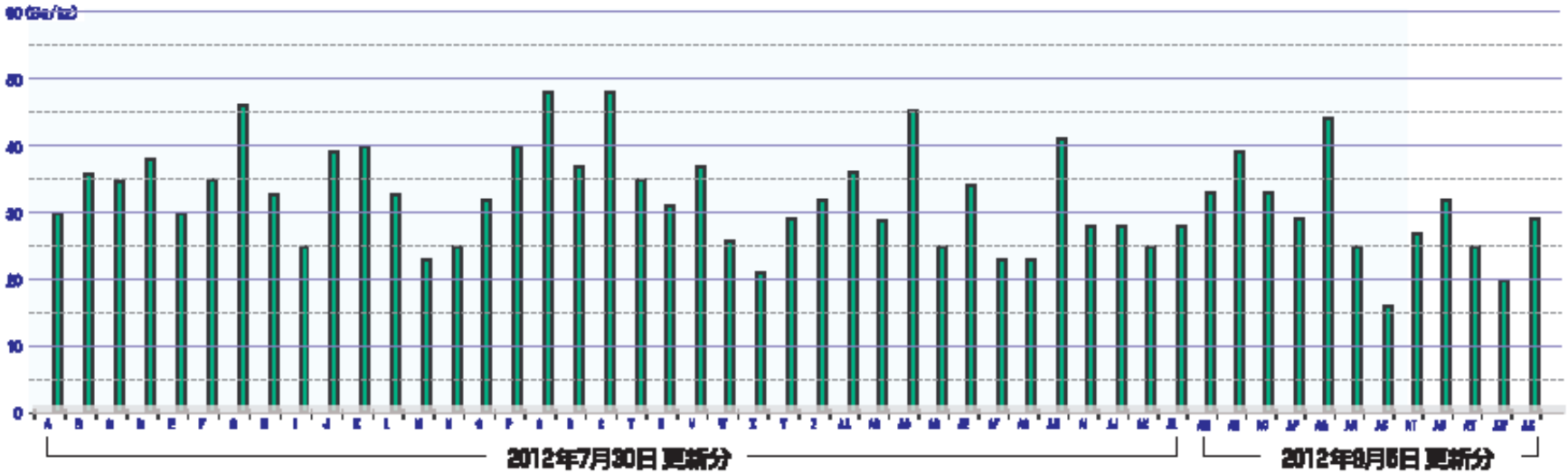
日本生協連の商品検査センター



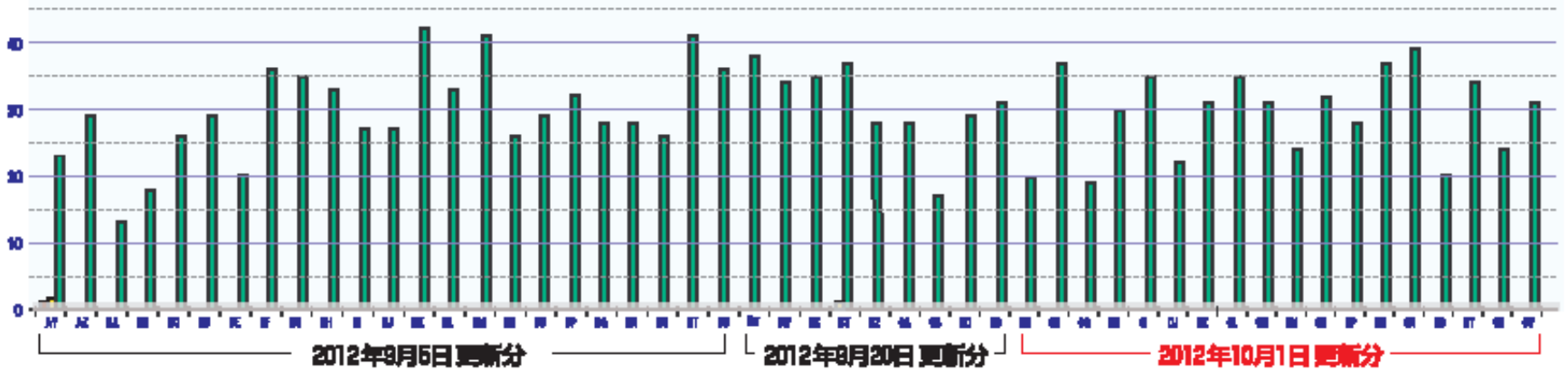
福島親子がりんごで、放射能検査を体験しました。



## 実際の食事の放射性物質測定結果 (2012年10月1日更新)



食事調査を通して、組合員が前向きに、もっと困ってる人に目を向けた



★詳細はコープふくしまホームページをご覧ください。

# 食事調査参加者の声

- ①このような検査をまめにやることによって、少しずつでも安心できるように自分自身がなりたいと思います。
- ②実際に食べているものを調べていただくのは、ここで生きている私たちにとって支えになってきます。
- ③他の家庭の具体的な食材の産地も知りたいです。福島産が安全だということが数字でわかれば少しずつ食卓に取り入れられると思います。



**食事調査参加組合員がWBCで体内の放射性物質も測定**

# 全国の外部被ばく比較調査

18都道県321人の7日間  
(168時間)積算線量



# 日常生活丸ごととらえながら、福島県 農産物応援の取り組み

---

- 測定して、安全を確認済みですから
- 関係者が課題を共有し
- 全国のコープや企業や団体に応援要請
- 相互の訪問で交流を深め
- 様々なチャンネルを活かして

# 2011年4. 22福島県における果樹等の販売対策会議開催（課題の共有）

- 日本生活協同組合連合会「生協」
- コープネット事業連合「生協」
- ユーコープ事業連合「生協」
- パルシステム事業連合「生協」
- 東北サンネット事業連合「生協」
- 福島県生協連合会「生協」
- みやぎ生協「生協」
- コープあいづ「生協」
- コープふくしま「生協」
- JA伊達みらい「農協」
- JA新ふくしま「農協」
- JA全農福島「農協」
- JA中央会「農協」
- 福島県農林水産部「行政」

★原発事故後1ヶ月経過したころ、全国各地の生協と福島県のJA関係者、福島県農林水産部が集まり、福島県の農産物を応援する会議を開催。



# 各団体に福島県産品応援要請行動



★東京の日本生協連合会にて、福島のJA関係者とともに

# コープ大分の親子が福島を訪問



# 生産者との交流が輪を広げる鍵



★コープふくしまは原発事故後5年間で6500人以上を直接案内しました。

# 仮設住宅でのサロン活動



•5年間で**300回以上**、全国の生協から様々な  
応援を受けて取組んでいます。

# ふくしま応援隊 (JAや市場と協同)

5年間で29800箱 (1箱4千円) の注文実績

今年は1箱から100円を、熊本・大分地震の義捐金に！ ⇒

2016年夏 がんばってます! 福島  
~夏の美味しさを届けます。桃ギフト

福島応援隊

あかつき (ミスピーチ) 特秀

川中島白桃

がんばろう! 熊本・大分! がんばろう! 熊本・大分!  
ご注文1点につき、100円を熊本・大分地震復興支援金として寄付します。

ふくしま応援隊

The advertisement features three boxes of peach gifts. The top box is labeled 'あかつき (ミスピーチ) 特秀' (Akatsuki (Miss Peach) Special). The bottom right box is labeled '川中島白桃' (Kawanoshima White Peach). A cartoon character with a megaphone is in the center, and a circular stamp at the bottom left says 'がんばろう! 熊本・大分!' (Let's do our best! Kumamoto and Oita!). A text box at the bottom explains that 100 yen is donated to disaster relief for each order.

★例年、全国47都道府県の消費者から注文があります。

# 東北6県の生協宅配カタログ

- 東北6県の生協が福島野菜・くだものを応援する企画を2011年6月から継続して実施。**5年間で552,000セット、約3億9千万円の実績。**

40g×3 ..... 税込  
使いきりタイプのロースハムです。発色剤・保存料不使用。豚肉:北アメリカ産物、国内工場品(茨城)です。  
賞18日

400g ..... 税込  
酸味が控えめなマイルドな味のマヨネーズです。  
賞210日

たまねぎ素材をたっぷり使用し、醤油をベースにやや甘めに仕上げた和風タイプのドレッシング。  
賞180日

**特別企画** **がんばろうふくしま!**

※写真はイメージです

福島県やその周辺の地域では福島第一原子力発電所事故の影響で新たな災害ともいえる「風評被害」に悩まされています。現在、農産物については政府が定めた暫定規制値に

6県の組合員さんから『福島応援企画をずっと続けて』という声がたくさん届きました。

などのいずれが3種以上5点入ります。東北6県の物流を見直すことで、価格の安さも実現しました。通常価格より4割~5割お安くお届けいたします。たくさんのご利用をお願いします。

**がんばろう東北!**  
がんばろうふくしま農産物応援ボックスは、6月1週~7月4週頃まで毎週ご案内する予定です。

119900100  
**1399**  
福島県産  
がんばろう ふくしま!  
農産物応援ボックス1箱 **500円**

1箱 ..... 税込  
出荷規制されていないのに風評被害で困っている、ふくしまの農産物を応援しましょう。

古紙を含む再生紙を使用しています。 国産岩手産

# 最後に、全国のコープを介したコープふくしまの活動の意味

- 生活を守るのはコープの基本
- 生活を壊す放射線への不安に自ら取り組む
- 科学の方法を用いて放射線の実態解明
- 情報の共有（**県内・県外、そして世界と**）
- 根拠のない差別への最善の取組

丹羽太貫

放射線影響研究所 理事長のことば